

# 09 膵臓癌

※ レジメン名称を [クリック](#) または [Ctrl](#) + [クリック](#) してください。該当ページに移動します。

※ 印刷時は、[“現在のページを印刷する”](#) を選んでください。

	分類	コード	レジメン名称	備考
1	共通	09001-1A	<a href="#">GEM 単独療法(膵臓)</a>	
2	共通	09002-1A	<a href="#">S-1+GEM 療法</a>	
3	科別(外科)	09004-1B	<a href="#">weekly high dose 5-FU 動注療法</a>	膵癌肝転移
4	共通	09005-2A	<a href="#">FOLFIRINOX 療法(アロキシ)</a>	
5	共通	09006-1A	<a href="#">nab-Paclitaxel+GEM 療法</a>	
6	共通	09007-1A	<a href="#">mFOLFIRINOX 療法(アロキシ)</a>	

09001

膵臓癌

GEM 単独療法(膵臓)

申請科

外科

H23.1 改訂 H.27.7 改訂 H28.9 改訂 H29.6 改訂 H30.9 改訂 R2.6 改訂

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
ゲムシタビン (Gemcitabine)	1000mg/m <sup>2</sup>	div(30分)	day1、8、15
3投1休 4週毎 効果なくなるまで			
化療ベット予約:1時間で登録			
Regimen			
	<b>day1、8、15</b> 15分 メイン①生理食塩液 50mL 1B グラニセトロン注 1mg 1A 30分 側①5%ブドウ糖液 100mL 1B ゲムシタビン点滴静注用 ( )mg 全開 側②生理食塩液 50mL 1B (5分)		
備 考			
<b>【レジメンシステム登録】</b> 09001-1A GEM 単独療法(膵臓)			

09002

膵臓癌

S-1 + GEM 療法

申請科

内科

H23.1改訂 H28.9改訂 H29.6改訂 H30.1改訂 H30.9改訂 H31.2改訂 R2.6改訂

薬品名	1日投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
エスワンタイホウ (S-1)	1. 25㎡未満: 40mg/回 1. 25㎡~1. 5㎡未満 50mg/回 1. 5㎡以上 60mg/回 1日2回朝夕食後 (80mg/㎡/Day)	p.o.	day1(夕)~15(朝) 7日間休薬
ゲムシタピン (Gemcitabine)	1000mg/㎡	div. (30min)	day1、8
3週毎。効果なくなるまで			化療ベット予約:1時間で登録
Regimen			
内服	day1(夕)~15(朝)(7日間休薬) エスワンタイホウ( )mg 分2 朝夕食後		
15分	メイン①生理食塩液 50mL 1B グラニセトロン注 1mg 1A		<b>備 考</b> ・S-1は他のフッ化ピリミジン系薬剤とは併用禁忌。前治療がある場合は、投与終了後7日以上経過していることを確認し、残薬の所持を確認する。残薬所持の場合は、併用しないようにする。 ・S-1は腎機能(CRE、Ccr)が施設正常範囲内であることを確認する。逸脱する場合は、減量もしくは投与不可となる。  <b>【レジメンシステム登録】</b> 09002-1A S-1 + GEM 療法(入院用) ・S-1は処方オーダー入力 <del>09002-2A S-1 + GEM 療法(外来用)</del> <del>・S-1は処方オーダー入力</del>
30分	側①5%ブドウ糖液 100mL 1B ゲムシタピン点滴静注用( )mg		
全開 (5分)	側②生理食塩液 50mL 1B		

09004

膵臓癌肝転移

weekly high dose 5-FU 動注療法

申請科

外科

H24.10 月登録 H.28.9 改訂 H30.9 改訂 科別(外科)

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
フルオロウラシル (5-FU)	1000mg/m <sup>2</sup>	リザーバー肝動注 (シェアフューザー使用) 5時間	1週間毎
1週間毎。PD となるまで。転移性肝癌, 再発・進行, stageIV, PS;0-2			
Regimen			
持続 動注 5 時間	<p><b>day1</b></p> <p>リザーバーから 動注①生理食塩液 20mL 1 本 フラッシュ</p> <p>動注②生理食塩液 50mL フルオロウラシル注 ( )mg</p> <p>※全量 50mL に調製する 動注用リザーバーから、 シェアフューザー使用</p> <p>動注③ヘパリン Na ロック用(100 単位/mL) 10mL 1 本</p>		
備考			
<p>【レジメンシステム登録】</p> <p>09004-1B weekly high dose 5-FU 動注</p>			

09005

膵臓癌

FOLFIRINOX 療法

申請科

外科

H26.7 改訂 H28.9 改訂 H30.9 改訂 H31.2 改訂

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
オキサリプラチン (oxaliplatin)	85mg/m <sup>2</sup>	div.(120min)	Day1
イリノテカン (irinotecan)	180mg/m <sup>2</sup>	div.(90min)	Day1
フルオロウラシル (5-FU)	400mg/m <sup>2</sup> 2400mg/m <sup>2</sup>	div.(15min) div.(46h) 静注ポート	Day1 Day1~3(46h)
レボホリナート (levofolinatecalcium)	200mg/m <sup>2</sup>	div.(2h)	Day1
<b>2週毎</b>			
可能な限り継続			
化療ベット予約:5 時間で登録			
Regimen			
30分	day1 ポート①生理食塩液 20mL フラッシュ 1本	5分	側④生理食塩液 50mL 1B
	メイン①生理食塩液 100mL 1B アロキシ注 0.75mg 1V デキサート注 6.6mg 1V		day1~3 静注ポート(シュアーフューザー-A SFS-1036HRP)
2時間	側①5%ブドウ糖液 250mL 1B オキサリプラチン点滴静注液( )mg	46時間	ポート②フルオロウラシル ( )mg 生理食塩液 100mL ※全量 100mL に調製する (ポート② = 2400mg/m <sup>2</sup> )
	メイン②5%ブドウ糖液 250mL 1B レボホリナート( )mg		ポート③ヘパリン Na ロック用(100 単位/mL) 10mL 1本
90分	側②(メイン②と同時に) 5%ブドウ糖液 250mL 1B イリノテカン ( )mg	<b>備 考</b>	
15分	側③(メイン②終了後) 5%ブドウ糖液 100mL 1B フルオロウラシル ( )mg (側③ = 400mg/m <sup>2</sup> )	【レジメンシステム登録】 09005-1A FOLFIRINOX 療法 09005-2A FOLFIRINOX 療法(アロキシ)	
		※H26.7 イリノテカンにおいて「切除不能の膵臓癌」の適応が追加となったため、カンプト(科限定薬品)からイリノテカン(採用品)に変更した	

09006	膵臓癌	nab-Paclitaxel+GEM 療法	申請科
			外科

H27.2登録 H28.9 改訂 H29.6 改訂 H30.9 改訂

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
ゲムシタビン (Gemcitabine)	1000mg / m <sup>2</sup>	div (30分)	Day 1、8、15
アブラキサン (Paclitaxelアルブミン 懸濁型)	125mg / m <sup>2</sup>	div (30分)	Day 1、8、15
3投1休 4週毎 効果なくなるまで			
<span style="color: red;">化療ベット予約：2時間で登録</span>			
Regimen			
	<span style="color: red;">day1、8、15</span>		
30分	メイン①生理食塩液 50mL 1B デキサート注 6.6mg 1V アロキシン注0.75mg 1V		※アブラキサン 100mg(1V)あたり生理食塩液 20mLで溶解し懸濁液に調製 懸濁液の抜き取り量(mL) =  $\frac{125\text{mg}/\text{m}^2 \times \text{体表面積}}{100\text{mg}} \times 20\text{mL}$
30分	側①生理食塩液 ( ) mL ※アブラキサン ( )mg		
全開 (5分)	側②生理食塩液 50mL 1B		
30分	側③5%ブドウ糖液 100mL 1B ゲムシタビン点滴静注用 ( )mg		
全開 (5分)	側④生理食塩液 50mL 1B		
備 考			
※アブラキサン注は特定生物由来製品であるため、使用にあたっては、その旨を患者に説明し、同意を得てから使用する。 ・nab-Paclitaxel+GEM 療法においては両剤ともにインラインフィルターは使用しない。 (平成 29 年度第 11 回化学療法委員会で決定) <b>【レジメンシステム登録】</b> 09006-1A nab-Paclitaxel+GEM 療法			

コード	分類	病名	レジメン名称	申請科
09007-1A	共通	膵臓癌	<a href="#">mFOLFIRINOX 療法(アロキシ)</a>	消化器内科
適応患者				
病期(stage); I IIa IIb <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">III a III b IV</span>		<input type="checkbox"/> adjuvant <input type="checkbox"/> neoadjuvant <input checked="" type="checkbox"/> 再発・進行 <input type="checkbox"/> その他( )		
PS;0 ~ 1 (   まで)				
薬剤の量・経路・時間・1クルルの投与方法・インターバル日数、最大投与回数(クルル数)、化療ベット時間				
薬品名	1回(1日)投与量	投与経路及び時間	投与方法(1クルル)	
オキサリプラチン (oxaliplatin)	85mg/m <sup>2</sup>	div.(120min)	Day1	
イリノテカン (irinotecan)	150mg/m <sup>2</sup>	div.(90min)	Day1	
フルオロウラシル (5-FU)	2400mg/m <sup>2</sup>	div.(46h) 静注 ポート	Day1~3(46h)	
レボホリナート (levofolinatecalcium)	200mg/m <sup>2</sup>	div.(2h)	Day1	
インターバル日数・ 最大投与回数(End point)	2週毎	化療ベット予約: 5時間で登録		
Radiation 併用 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	1回 Gy×	日、Total Gy×	Fr	
レジメン				
投与時間	投与日及び投与ルート		5分	側③生理食塩液 50mL 1B
30分	day1 ポート①生理食塩液 20mL フラッシュ 1本		46時間	day1~3 静注ポート(シュアーフューザーA SFS-1036HRP) ポート②フルオロウラシル ( )mg 生理食塩液 100mL ※全量 100mL に調製する (ポート② = 2400mg/m <sup>2</sup> ) ポート③ヘパリン Na 100単位/mL 10mL 1本
	メイン①生理食塩液 100mL 1B アロキシ注0.75mg 1V デキサート注 6.6mg 1V			
2時間	側①5%ブドウ糖液 250mL 1B オキサリプラチン点滴静注液( )mg			
2時間	メイン②5%ブドウ糖液 250mL 1B レボホリナート( )mg			
90分	側②(メイン②と同時に) 5%ブドウ糖液 250mL 1B イリノテカン ( )mg			
備 考				
【レジメンシステム登録】				
09007-1A mFOLFIRINOX 療法(アロキシ)				